

新型特急スペーシア導入を契機としたプロジェクト

#アップサイクル
TOCHIGI

「#アップサイクルTOCHIGI」プロジェクト第一弾として
インバウンドサミット2022 と共創します

東武鉄道、東武トップツアーズ株式会社、クラブツーリズム株式会社、株式会社エイチ・アイ・エス、株式会社X P J Pは、栃木県を舞台に鉄道から始まる新しい旅行やライフスタイルを共創するプロジェクト「#アップサイクルTOCHIGI」を遂行していますが、このたび第一弾となる活動を開始することとなりましたのでお知らせします。

活動内容としては、本プロジェクトのインバウンド分野の連携パートナーである株式会社MATCHA及びインバウンドサミット2022実行委員会との共創プロジェクトとして、同社が2022年7月2日(土)に開催するインバウンドサミットに参加し、日本の観光を変革する「トランスフォーマティブ・トラベル」の可能性について、トランスフォーマティブ・トラベルの研究やフランスにおける体験型日本旅行商品造成に携わるパネリストとともに、外国人目線での日本のインバウンド観光の未来探求、栃木県の地域資源の可能性、鉄道を活用したアクティビティや沿線価値向上について議論します。本セッションで得られたアイデアについては、本プロジェクトに参画する旅行代理店や連携パートナー各社とともに、実現に向けて検討を進めてまいります。

また、本日、#アップサイクルTOCHIGIプロジェクトの主旨や今後の活動予定等を広くお知らせをすることを目的とした特設サイト (<https://upcycle-tochigi.com>) を公開いたしましたので、是非ご覧ください。

詳細は別紙のとおりです。

#アップサイクル TOCHIGI

インバウンドサミット・テーマ別セッション partnership with #アップサイクルTOCHIGI

日本の観光を変革する「トランスフォーマティブ・トラベル」の可能性

日本の底力
インバウンドの未来を変える。
と可能性が、

インバウンドサミット2022 日本底力

基調講演・対談参加登壇者

基調講演
対談「日本の底力」

オープニング
対談「日本の底力」

ニコラ・プゼ
MMI 取締役

ダコスタ・レディシア
Japan Experience
マーケティングディレクター
マネージャー

青柳 健司
東武鉄道
観光事業部長

渡邊 賢一
X P J P
代表取締役 CEO

森岡 駿
株式会社力
代表取締役 CEO

和田 浩一
観光庁 長官

原 忠之
セントラルフロリダ大学
教授

青木 優
MATCHA
代表取締役社長

主催：インバウンドサミット実行委員会

#アップサイクル TOCHIGI

n 数のアップサイクルを、栃木から、東武から、
鉄道から始まる新しい旅行やライフスタイルを共創します。

インバウンドサミット2022
日本底力

2022.7.2 sat
13:00-19:00

参加無料
オンライン開催

参加の
申込みは
こちら

TOBU

#アップサイクルTOCHIGIのインバウンドサミット参加概要等について

■インバウンドサミットについて

- ・ 名称 : インバウンドサミット 2022
- ・ 主催者 : インバウンドサミット2022 実行委員会 (事務局: 株式会社MATCHA)
- ・ 開催期間 : 2022年7月2日(土) 13時から19時
- ・ 開催場所 : オンライン
- ・ ホームページ : <https://inbound-summit.com/>
- ・ 基調講演 : 原忠之(セントラルフロリダ大学 教授)、青木優(株式会社MATCHA 代表取締役) 和田浩一(観光庁長官)、森岡毅(株式会社刀 代表取締役CEO)
- ・ 主催者メッセージ(インバウンドサミット2022 実行委員長 原忠之)

2020年5月、コロナ禍で先が見えなくなった時期に「今だからこそできるインバウンド観光対策」というFacebookグループが立ち上がりました。約2年で3500名を越す意志がある方が参加。オンラインコミュニティの活動を通して、人の交流による知の共有の可能性について強く実感しました。

インバウンド業界は遭遇したことの無い嵐の中にいます。新型コロナウイルスによって国際観光がストップし、2019年に4.8兆円あった市場が消滅。未だに先行きが見えない状態が続いています。どうすればこのピンチをチャンスに変えられるか、官と民、民と民の連携をより一層強化することで、戻ってくるであろう訪日客に対して、2019年以前よりも高い価値、各国間の競争に打ち勝てる価値を提供できると考えています。

昨年のインバウンドサミットでは、100名のリーダーが登壇し、3600名もの方がリアルタイムで参加しました。今年で第3回になるインバウンドサミットのテーマは、「日本の底力」です。観光の枠に囚われない日本が持つ底力、可能性を多様なメンバーによって議論していきます。そして、議論で終わらせずに、より有機的な連携を作り出し、草案をまとめ、日本がとるべき方針をまとめていきます。

■インバウンドサミット「#アップサイクルTOCHIGI」の参加概要について

- ・ 登壇時間 : 17時40分から18時40分(テーマ別セッションターム3)
- ・ テーマ名 : 日本の観光を変革する「トランスフォーマティブ・トラベル」の可能性
- partnership with アップサイクルTOCHIGI
- ・ 登壇者
ニコラ・プゼ…Transformative Japan 社 エクスペリエンス・デザイナー
ダコスタ・レティシェ…Japan Experience 社 エクスペリエンス・マネージャー
青柳健司…東武鉄道株式会社 観光事業推進部長
渡邊賢一…株式会社X P J P 価値デザイナー、#アップサイクルTOCHIGIプロデューサー
- ・ 視聴方法 : <https://inbound-summit.com/#apply> からお申込みください。
インバウンドサミット事務局より、オンライン視聴URLが送られます。